

スポーツ観戦が楽しめるお店を見つけられる「Fansta（ファンスタ）」

株式会社M I X I （東京都）

【概要】

- 「Fansta(ファンスタ)」は、スポーツ観戦が楽しめる場を簡単に探し出すことのできるスポーツバー検索、予約サービス
- 「その日、お店はスタジアムになる。」がコンセプト。スポーツコンテンツで気の合う仲間と盛り上がるスポーツライブビューイングの文化と市場を創造する
- DAZN と提携し、同社と契約している飲食店をエリアや放映予定から検索できる。明治安田生命 J リーグ、AFC チャンピオンズリーグの試合情報を掲載(2023年2月現在)

【特徴】

- 従来、商業施設におけるスポーツ観戦を実施する場合は、興行主催者および放送事業者等に対して都度申請が必要であり、その煩雑なルールや手間から、スポーツバーをはじめとした飲食店などでは店舗でのスポーツ観戦告知による集客が難しい状況であった
- 店舗(DAZN 商業施設利用契約者に限る)は、スポーツ観戦に特化した放映告知や視聴環境(席・観戦用モニター・店内の写真など)の情報掲載が可能
- 複雑になりがちな放映告知も配信予定一覧から選択するだけの簡単操作で実施できる
- スポーツファンに特化した集客を実現するため、プロスポーツチームや各種スポーツ系サービスと連携し、イベント開催や限定グッズプレゼントといったプロモーションを展開
- 新たな店舗像(スポーツ放映店舗)の提示を通じた“ふらりと店舗に入ってくる”需要の可能性を提案している
- スタジアム観戦、自宅観戦に続く第3の観戦場所を創出。気軽にスタジアムに足を運べない子どもやその家族などに対し、スタジアムに行かなくても楽しめる新たなライブビューイングの機会を創出している
- スポーツイベント主催会社に対して、新たなファンとの関係づくりの場や応援ドリンクの販売など、新たな収益源の可能性を提示している

【サービスイノベーションの観点から】

これまで複雑で実現できなかった調整を間に入れて行うことで、「飲食店」・「ライブビューイング権利所有者」・「スポーツファン」の三者が Win-Win-Win になる環境を提供している。革新的で優れた価値提案を行うと共に、三者の間での価値共創の仕組みの創り込みを適切に行うことによってサービスイノベーションを実現している

【組織データ】

所在地	東京都渋谷区
従業員数	1,452名 (2022年3月末現在、連結)
創業	1999年
キーワード	情報サービス、ライブビューイング
売上規模	1,000億~1兆円



▲スポーツ観戦できる店舗の予約が可能



▲スポーツバーなどでの仲間と一緒にスポーツ観戦を楽しむ機会を創出



▲店舗管理画面